

施策評価シート

評価年度	平成28年度	事業実施年度	平成27年度	施策主管次長名	教育部次長 鈴木 正憲	
施策番号	58	施策名	文化・芸術に親しみ、育むまち		総合計画掲載頁	72
関係課名	教育行政課、生涯学習推進課					

1. 施策の概要

施策の目的	対象	市民	対象指標名	単位	H26実績	H27実績	H28計画	H29見込	H30見込	H31見込
			① 人口	人	59,885	60,365	60,710	61,056	61,401	61,744
			②							
	③									
意図	知性、教養が高く、文化的な活動が盛んなまちにする				成果指標名	① 文化・芸術の振興について満足と答えた人の割合	② 市民一人当たりの図書利用冊数	③ 市民一人当たりの文化会館の年間利用回数	④	
					①					
					②					
					③					

2. 成果指標

指標	成果指標名	単位	H26実績	H27計画	H27実績	H28見込	H29見込	H30見込	H31見込
①	文化・芸術の振興について満足と答えた人の割合	%	55.5	55.5	53.8	54.5	55.0	55.5	56.0
	指標設定の考え方と把握方法	多様な文化の関心度合いの包括的指数をこの割合とし、「行政評価アンケート」から把握							
指標	成果指標名	単位	H26実績	H27計画	H27実績	H28見込	H29見込	H30見込	H31見込
②	市民一人当たりの図書利用冊数	冊	5.1	5.1	5	8.2	10	10	10
	指標設定の考え方と把握方法	豊富な知識を有した市民が多様な文化活動を展開している様子を表す指標とし、図書館で把握							
指標	成果指標名	単位	H26実績	H27計画	H27実績	H28見込	H29見込	H30見込	H31見込
③	市民一人当たりの文化会館の年間利用回数	回	3.3	3.3	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	指標設定の考え方と把握方法	市民が文化活動に参加したかの具体的指数とし、文化会館の指定管理者が算定する。							

3. 施策の評価

項目	評価のコメント				
施策の成果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	市民は、自らの教養を磨くため図書館、資料館を利用するとともに、各種の文化芸術活動に参加し、積極的に芸術鑑賞することで多様な文化活動の輪を広げる。			
	行政	行政は、図書館機能や発表会場などの文化芸術活動拠点を整備し、各種の文化芸術イベントを企画するとともに、市民の自主的な文化活動が活発になるよう支援する。			
達成度評価	近隣との比較	<ul style="list-style-type: none"> 市民一人当たりの図書利用冊数は、豊田市9.4冊、日進市8.3冊、東郷町3.5冊(各市町平成26年度実績)でみよし市5.0冊で他市に比べ低い状況である。 市民一人当たりの文化会館の年間利用回数は、豊田市0.7回、日進市2.1回、東郷町1.9回(各市町平成26年度実績)で、みよし市は3.3回(各市町平成26年度実績)で近隣に比べ高い利用状況にある。 			
	過去3年間の実績との比較	<ul style="list-style-type: none"> 文化・芸術の振興について満足と答えた人の割合は、平成24年度52.6%、平成25年度52.7%、平成26年度55.5%と増加傾向にあったが、平成27年度は53.8%に減少した。 市民一人当たりの図書利用冊数は、平成25年度5.4冊、平成26年度5.1冊、平成27年度5.0冊で微減状況である。 また、市民一人当たりの文化会館の年間利用回数は、平成24年度3.8回、平成25年度3.7回、平成26年度3.3回、平成27年度3.3回で微減状況である。 			
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆文化・芸術の振興について満足と答えた人の割合は、53.8%、やや不満(17.3%)及び不満(5.3%)は22.6%であり、約5人に1人が不満と答えている。 ◆文化会館の利用状況は、近隣と比較して高い状況であるが、施設は建設後20年が経過し経年劣化に伴う不具合が発生し、今後長年に渡る改修が必要である。 ◆本市の図書利用冊数は、横ばい状況である。近隣と比較しても低い利用状況である。 ◆旧図書館では蔵書の保管スペースや閲覧スペースが手狭であったが、7月に開館する図書館学習交流プラザ「サンライブ」での蔵書の拡充が今後の課題となる。 				
今後の取り組みの方向性および次年度の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◆文化会館の指定管理者に民間企業の特性を活かした自主文化事業をより充実した内容となるよう調整する。また、文化活動発表の機会の確保として文化展や芸術発表などの事業を実施する。なお、利用者が安定的に利用できるように経年劣化した施設の改修整備を進める。 ◆図書館学習交流プラザでの計画的な図書の購入と各種講座の開催や企画展示を開催し本への関心を高める。また、おはなし会の開催、図書館支援団体を育成することにより入館者の増を図る。 <p>(29年度の取り組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館学習交流プラザ「サンライブ」での各種講座の開催や図書の購入、企画展示及び窓口サービスの充実。 ・勤労文化会館「サンアート」の大規模改修。 				
市民意識	重要度	低い	満足度	低い	平成27年度市民アンケート調査による